



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	2020年度「一般日本語コース」のオンライン授業に関するアンケートについて
Author(s)	山畑, 倫志
Citation	日本語・国際教育研究紀要, 24, 104-114
Issue Date	2021-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/80915
Type	departmental bulletin paper
File Information	24_6.pdf



まとめ

2020年度「一般日本語コース」のオンライン授業に関するアンケートについて

山 畑 倫 志

本紀要のまえがきにあるように、北海道大学高等教育推進機構国際教育研究部が実施する「一般日本語コース」の2020年度第1学期授業はオンライン形式での実施となった。全面的なオンライン形式での授業実施は初の試みであるため、個々の科目の授業アンケートとは別に、「一般日本語コース」全体としてオンライン形式での実施についての意見を受講生から募るためにアンケートを実施した。本稿はその結果の概要と簡単な分析を記す。

1. アンケート概要

本アンケートの回答数は125件、2020年8月11日(火)から9月12日(土)にかけて得られたものである。まず、設問の一覧を表1に示す。6、8、14が自由記述型の回答で他は選択式となる。

表1 アンケート設問一覧

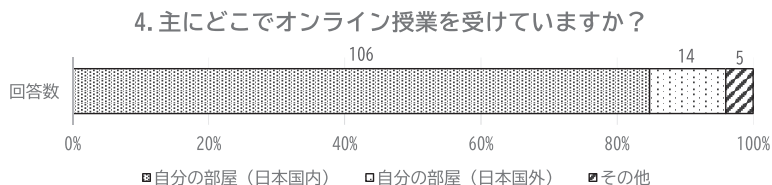
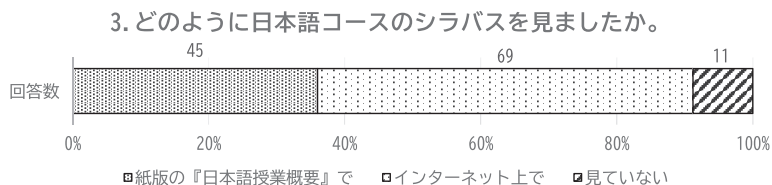
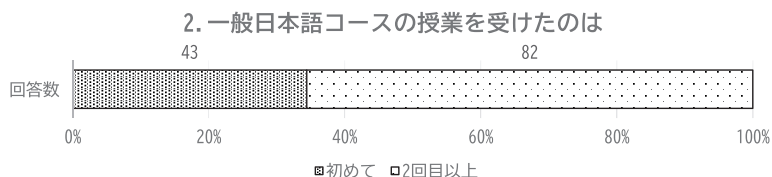
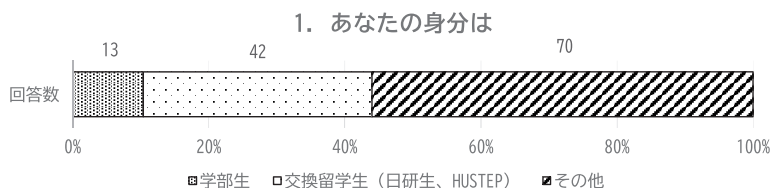
1	あなたの身分は I am a:	
	選 択 肢	・学部生 Bachelor's degree program student ・交換留学生（日研生、HUSTEP）International exchange student （JLCSP, HUSTEP, etc.） ・その他 Other
2	一般日本語コースの授業を受けたのは General Japanese course experience:	
	選 択 肢	・初めて This is my first time. ・2回目以上 I have taken a course two or more times.
3	どのように日本語コースのシラバスを見ましたか。 How did you view the course syllabus?	

3	選択肢	・紙版の『日本語授業概要』で Printed paper booklet ・インターネット上で Online ・見ていない I didn't read it.
4	選択肢	主にどこでオンライン授業を受けていますか？ Where do you mainly take online courses? ・自分の部屋（日本国内） In your own room (inside Japan) ・自分の部屋（日本国外） In your own room (outside of Japan) ・その他 Other
5		一般日本語コースのオンライン授業について、全体としての「満足度」を5段階で評価してください。 Please rate your overall satisfaction with the online general Japanese course, on the following five-point scale:
6		5の評価の理由を書いてください。 Please give the reason for the rating you gave in question 5
7		一般日本語コースのオンライン授業について、「理解度」を5段階で評価してください。 Please rate your level of understanding in the online general Japanese course, on the following five-point scale:
8		7の評価の理由を書いてください。 Please give the reason for the rating you gave in question 7
9	選択肢	オンライン授業で、主に何を使っていますか？ What device do you mainly use for online classes? ・コンピューター Personal computer ・タブレット Tablet ・携帯電話（スマホ等） Mobile phone (smartphone, etc.)
10	選択肢	オンライン授業で、どのインターネットを使っていますか？ What kind of internet connection do you use for online classes? ・ブロードバンド回線（光ファイバー、ADSL、ケーブルテレビ） Broadband (fiber optic, ADSL, cable) ・モバイル回線（4G, LTE） Mobile (4G, LTE) ・ポケットWi-Fi Portable Wi-Fi
11	選択肢	オンライン授業の通信環境はどうですか？ How would you describe the connection strength when using online classes? ・ストレスなく受信できている I can connect without any difficulty.

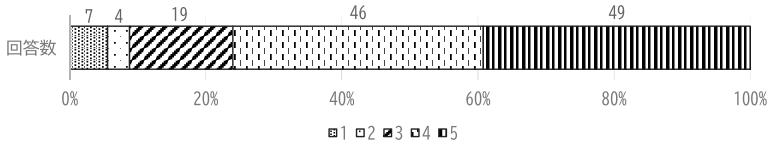
11	選 択 肢	・ 普段はスムーズに受けているが、たまにトラブルがあった Things usually go smoothly, but I rarely have trouble. ・ 時々途切れてストレスを感じる The connection is sometimes lost, and it causes me stress. ・ かなり途切れてストレスを感じる ・ その他
12		対面授業と比べて、オンライン授業で良かったと思うことを選んでください（複数回答可） In comparison with in-person classes, please select all of the options describing the good points of online classes. (select all that apply)
	選 択 肢	・ 通学時間がかからない I can save time commuting. ・ 自宅で受講できる I can take classes at home. ・ 自分のペースで学習できる I can study at my own pace. ・ 先生と話しやすい It's easy for me to talk to my teacher. ・ 海外やキャンパス外にいても授業を受けられる I can take classes even if I am overseas or away from the campus. ・ 教室より集中できる I can focus better than when I am in a classroom. ・ その他 Other
13		対面授業と比べて、オンライン授業でデメリットだと思うことを選んでください（複数回答可） In comparison with in-person classes, please select all of the options describing the weaknesses of online classes. (select all that apply)
	選 択 肢	・ オンライン授業で力がつくのか不安である I am concerned about whether I will improve through online classes. ・ 集中力が続かない I have trouble concentrating. ・ 目や肩など、体が疲れる My eyes, shoulders, or other party of my body feel tired. ・ 仲間と会えない I can't meet my classmates. ・ オンライン授業で、課題等が多く大変である There are too many assignments, etc. in online classes, making it difficult for me. ・ 先生に質問しにくい It's difficult for me to ask my teacher questions. ・ ネット環境がよくない I don't have a reliable internet connection. ・ 先生の声が聞き取りにくい It's difficult for me to hear and understand what my teacher is saying. ・ ZoomやGoogle Classroomなどの操作に慣れていない I'm having trouble getting used to Zoom, Google Classroom, etc. ・ その他 Other

14	今後の授業のしかたについて考えを聞かせてください Please tell us your thoughts about how to conduct future classes.	
	選択肢	・ 対面授業とオンライン授業のどちらも行ってほしい I want both in-person and online classes. ・ 対面授業を積極的に行ってほしい I want mainly in-person classes. ・ オンライン授業（同時配信・オンデマンドどちらも）を積極的に行ってほしい I want mainly online classes (any combination).
15	オンライン授業について意見や改善点があれば自由に書いてください Please share any of your opinions or ideas for how to improve our online classes.	

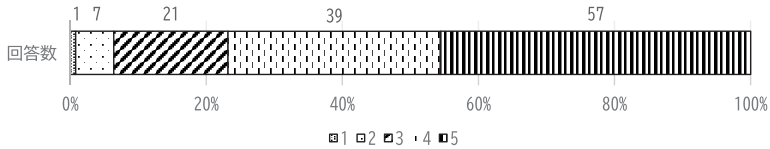
上記設問のうち、選択式の設問についてそれぞれの回答の実数と全体に対する割合を示す。



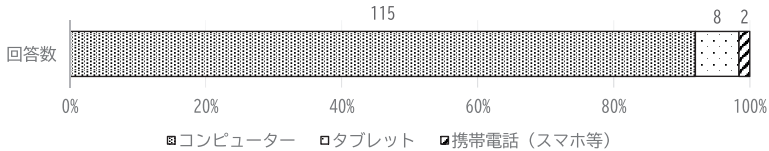
5. 一般日本語コースのオンライン授業について、全体としての「満足度」を5段階で評価してください。



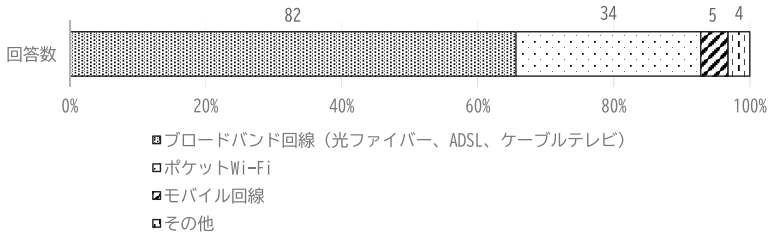
7. 一般日本語コースのオンライン授業について、「理解度」を5段階で評価してください。



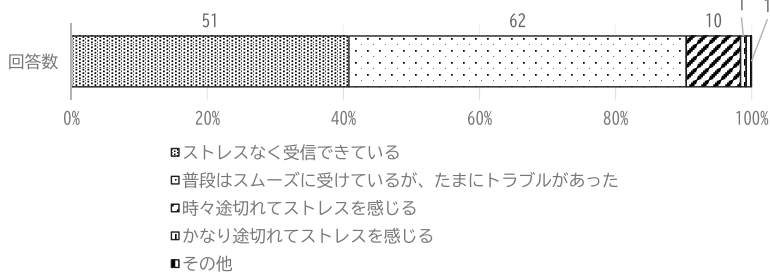
9. オンライン授業で、主に何を使っていますか？



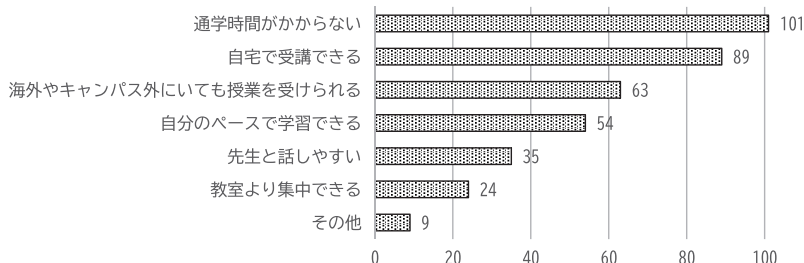
10. オンライン授業で、どのインターネットを使っていますか？



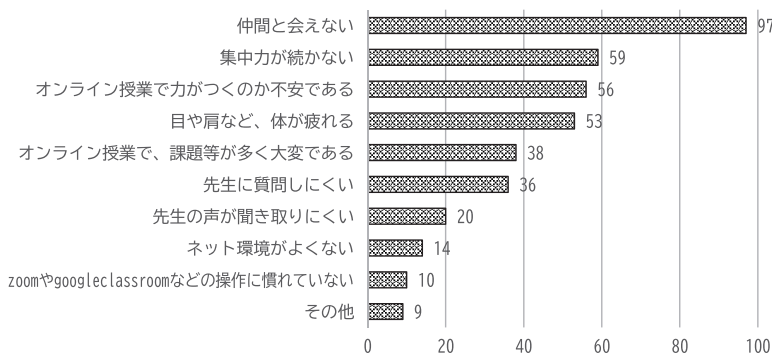
11. オンライン授業の通信環境はどうか？



12. 対面授業と比べて、オンライン授業で良かったと思うことを選んでください（複数回答可）



13. 対面授業と比べて、オンライン授業でデメリットだと思うことを選んでください（複数回答可）



14. 今後の授業のしかたについて考えを聞かせてください

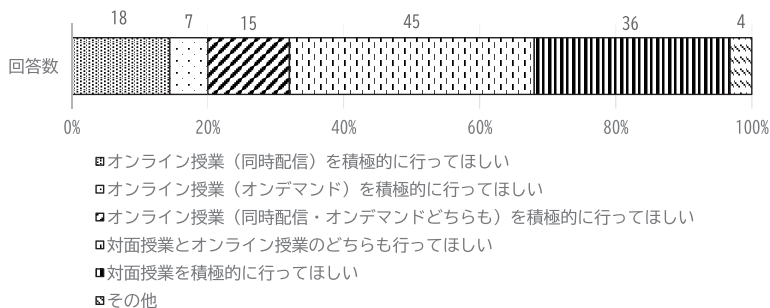


図1 選択式設問の回答

2. アンケートの分析

ここでは今後の授業改善に資すると思われる点を抽出して提示する。

2.1 通信環境の重要性

まずオンライン形式授業は前提としてネットワーク環境に大きく左右される。今回のアンケートでも図2に見られるように、通信環境と授業の満足度の関係は明らかである。「ストレスなく受信できている」グループと「普段はスムーズに受けているが、たまにトラブルがあった」グループでは満足度4と5の人数が逆転しており、満足度3の人数も後者で多い。

また図3にあるように今後の授業についても「たまにトラブルがあった」グループは同時配信を希望する数が少なく、対面授業の希望が多い。

「一般日本語コース」の授業は語学科目としての特性や機材および編集作業の観点から、オンデマンド形式ではなく同時配信型の授業が大部分を占めていたため、円滑な受講に直接影響する通信環境が授業の満足度と強く関連したものと考えられる。当たり前のことではあるが受講生や非常勤教員を含めた教員の通信環境の整備はオンライン形式の授業を実施する上で非常に重要である。

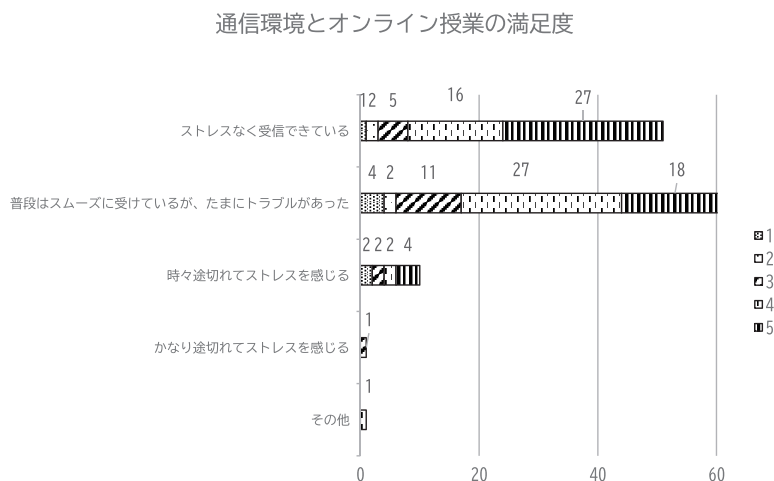
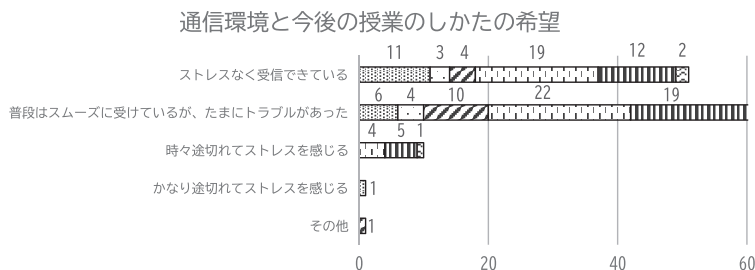


図2 通信環境とオンライン授業の満足度



- ☐ オンライン授業（同時配信）を積極的に行ってほしい
- ☐ オンライン授業（オンデマンド）を積極的に行ってほしい
- ☐ オンライン授業（同時配信・オンデマンドどちらも）を積極的に行ってほしい
- ☐ 対面授業とオンライン授業のどちらも行ってほしい
- ☐ 対面授業を積極的に行ってほしい
- ☐ その他

図 3 通信環境と今後の授業のしかたの希望

2.2 受講する場所について

オンライン形式の授業が開始する際、受講生が授業を受ける場所が安定的に確保できるかについての懸念があった。特に授業開始時に入国できない、入国できてもホテルなどで一定期間隔離を求められるなど安定した受講場所が得られない受講生が多く出てくるであろうことが予想された。しかし、受講場所についての設問である設問 4 「主にどこでオンライン授業を受けていますか」の結果を見ると 8 割以上の受講生が日本国内の自宅から受講しており、結果的には安定した受講場所が得られていたことがわかる。これは新型コロナウイルスの流行により入国が制限される以前より、既に入国していた受講生が多いという、春学期・夏学期・春夏学期特有の事情が背景にあると考えられる。次学期も同様の調査を実施することにより、状況の把握に努める必要がある。

ただ、図 4 にあるように国外からの受講生は通信トラブルに見舞われることが比較的多かったようである。

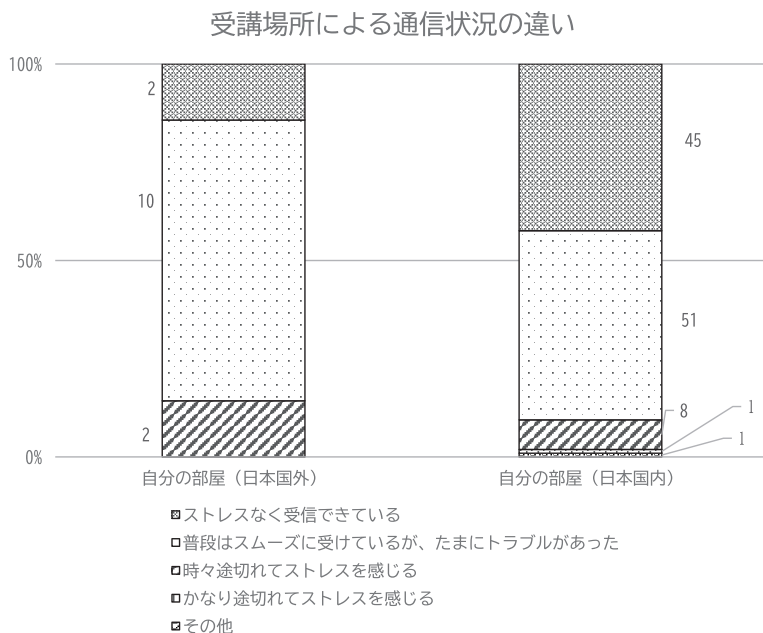


図4 受講場所による通信状況の違い

2.3 初めて日本語授業を受ける場合の特徴

大学に来て授業を受けることは、授業そのものの教育効果に加えて、大学内での人的交流の機会として重要である。そのため、対面授業の希望が訴えられる場合、交流の場としての授業にも着目する必要がある。設問13で「仲間と会えない」ことがオンライン授業のデメリットとして最多の回答数であったことからそれがわかる。

特に一般日本語コースの授業を初めて受ける受講生の中には来日や本学での活動自体が初めての者も多く、大学での人的ネットワークが未構築の場合が多い。そこで、一般日本語コースの受講が初めてか2回目以降かについての設問を設定した。その結果と今後の授業形態の希望とを合わせたのが図5である。

図を見ると「対面授業を積極的に行ってほしい」回答の割合は「初めて」でも「2回目以上」でも大きくは変わらないが、「対面授業とオンライン授業のどちらも行ってほしい」言い換えれば「オンライン授業のみは

希望する授業形式についての受講経験による差

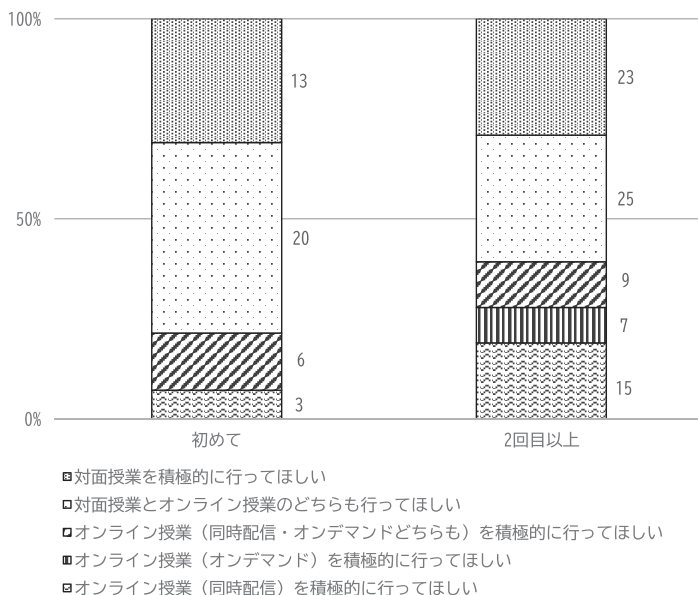


図5 一般日本語コースの受講回数による今後の授業のしかたの希望

望ましくない」という層は「初めて」グループのほうが多くなっていることがわかる。

ここからオンライン授業自体の必要性や教育効果は一定程度理解されているが、交流機会の確保がより必要なグループでは対面授業も並行して実施してほしいという希望が多いと解釈できる。

2.4 自由記述回答に見られる意見について

自由記述での回答を求めた設問のうち、オンライン授業全般についての意見を尋ねた設問15「オンライン授業について意見や改善点があれば自由に書いてください」を取り上げる。

そこでは設問5の「満足度」や設問7の「理解度」と明確に関連する記述はなかったが、授業運営と密接に関係する話題として授業で課す課題についての指摘があった。特に課題の提出方法（Google Classroom, Moodle, メール等）が授業ごとに多様で混乱したこと、課題の指示内容が不明確なことが多かったこと、そして課題量が過剰であったことといった訴えが散

見された。これら課題管理についての問題は個々の授業でのみ対処するのではなく、コース全体のガイドラインなどで制御する必要もあるだろう。

3. 今後の授業の形式選択に向けて

本アンケートの結果からは、オンライン形式と対面形式はどちらにも支持する受講生がおり、それぞれに背景事情があることがわかる。そのため、どちらの形式で授業を行うとしても、それらの背景事情に配慮した授業運営を行うと受講生の満足度や理解度が上がると考えられる。オンライン形式の場合は他者との交流機会を設けるように工夫すること、対面形式の場合にはGoogle ClassroomなどのLMSを通じた資料・課題管理ややむをえない場合のオンライン参加を認めることなどが考えられるだろう。

また、今後感染状況に応じて、一部あるいは全面的な入国制限が課された場合、それによるビザ発行の遅延や入国後の一時的な隔離といった様々な事態が予想される。そのため、海外からの受講生が学期開始までにオンラインの受講環境を準備できない可能性がある。次年度は授業形式を決定する上で、そういった受講生への対応も考慮する必要がある。

今後も同種のアンケートを継続することにより、一般日本語コースの各授業の教育効果の改善、授業準備負担の軽減につなげていきたいと考えている。

やまはた ともゆき（高等教育推進機構国際教育研究部講師）